

# 安土コミュニティエリア 構想（案）説明会



都市整備部 安土コミュニティエリア整備推進室

## 目 次

1. これまでの経過
2. コミュニティエリア整備について
3. 構想（案）の説明

都市整備部 安土コミュニティエリア整備推進室

# ①これまでの経過

R5.5.28 構想（案）説明資料

安土コミュニティエリア整備事業は、  
約10年間に亘って地域において議論、検討が積み重ねられてきた事業

まち協

- H25 安土学区まちづくり協議会設立 拠点検討委員会で議論  
→ **新たなコミュニティエリアとして整備することが望ましい**
- H26 安土学区コミュニティセンター等建設委員会で議論  
→ **①移転の是非、②跡地利用の仕方、③移転先の選定の合意形成を得る必要がある**

自治連合

- H27 自治連合会で議論、説明会を開催。
- H28 安土学区の意見を取りまとめ、**防災機能を備えた一体整備の要望書を市へ提出**  
自治連合会+各種団体の賛同（まち協、社協、商工会、老ク、消防団、PTA、4市議）

引き続き地域から要望、市においても検討

**地域の方針を一体整備に決定**

# ①これまでの経過

R5.5.28 構想（案）説明資料

小学校の整備地は教育委員会が決定するもの

教育委員会

- H30 小学校の整備地の検討を開始
- R2 整備地選定委員会で検討  
教育委員会で議論、市民説明会の開催  
→ **移転候補地で小学校を整備することに決定**

地域

- R2 整備地選定委員会への参画  
（まち協、自治連合会、小学校、幼稚園、PTA、学校評議員）

**整備地を決定**

教育委員会が決定した整備地について市が総合調整

市

- R3 教育委員会の決定に対し、総合調整  
（説明会の開催やアンケート調査等を実施）  
→ **教育委員会の選定結果に基づき進めることに決定**

**整備地を  
移転候補地で確認**

市

- R3 災害に強いまちづくりをめざし、  
一体整備（コミュニティエリア）を検討  
→ **小学校、コミュニティセンター、消防団詰所、  
放課後児童クラブを一体整備することに決定**

まち協

- 市の一体整備の方針案を検討  
市の一体整備の方針案を了知

**一体整備の方針決定**

## ②コミュニティエリアとは？

R5.5.28 構想（案）説明資料

大災害が発生すると・・・

- ・家屋の損壊、ライフラインの途絶等により自宅での生活が不可能
- ・大規模災害時には、行政機関による公的支援が機能するまでに時間を要する

### 【市の取組み】

災害から住民の生命及び身体の安全を守るため、市民の約1割が中期的に避難生活を送れるよう市域11の防災地区に区分し、防災機能を備えた「**避難施設**」として、コミュニティセンターと小学校等を併設したコミュニティエリアの整備を推進

**避難施設とは？** 災害時に対応した給水や自家発電、トイレ等の設備を整え、**中期的に避難生活が可能となる地区の防災拠点となる施設**

コミュニティエリアは、**災害に強いまちづくりをめざして全市的に推進している事業**  
平時は、地域の特性を活かした**地域コミュニティの活動拠点**として、  
有事は、**地域防災拠点**に位置付け、現地本部、避難施設、  
防災資機材の備蓄拠点等として機能を発揮

## ③整備のメリット

R5.5.28 構想（案）説明資料

新たに一体的に整備することにより期待される効果

- ①これまで抱えてきた**様々な課題を同時に解決**
- ②**有機的な連携**（災害時に新たな機能を発揮、地域と学校の連携促進）
- ③**共用施設の有効利用**（駐車場やグラウンド、多目的ホール等）
- ④**防犯性の向上**（地域の目で児童の安全を見守る、児童の健全育成）など

### ■現施設の様々な課題

#### （安土小学校）

- ・建物の劣化等により耐力度調査の結果、構造上危険な状態にある
- ・敷地が狭隘であり、一人当たりの校舎面積、グラウンド面積が市内で最も低い

#### （安土コミュニティセンター）

- ・建物の劣化やボイラーなどの設備の老朽化
- ・大きなイベントの際には駐車場が不足

#### （消防団安土分団）

- ・市内で一番消防資機材、団員が多いが、市内で唯一活動拠点となる詰所が無い

#### （放課後児童クラブ）

- ・利用ニーズが急増しており定員が超過している
- ・小学校から距離が離れていることから子ども達の移動の安全面に課題 など

## ④ 構想策定業務

R5.5.28 構想（案）説明資料

### 内 容

- 安土コミュニティエリアの概要を明らかにしていく業務
- 設計発注に必要な測量や調査を実施し、コミュニティエリアの機能や各施設の規模等を定め、構想（案）を図に取りまとめる

#### 地域の声を

安土まちづくり協議会（安土小学校コミュニティエリア整備促進協議会）  
を通して聞いていく

第1回促進協議会会議（令和4年8月27日）

- ・市から事業概要などの説明

地域でコミュニティエリアに求める機能を検討

意見箱や利用者団体の声を参考に取りまとめ、促進協議会から市へ要望書を提出（同年10月4日）

- コミュニティセンターに求める機能や規模 など

第2回促進協議会会議（同年12月22日）

- 経過報告、コミュニティセンターの概要 など

地域のご意見を参考に 市で素案の検討

第3回促進協議会会議（令和5年4月15日）

- 構想（案） など

構想(案)を報告

## ⑤ コミュニティエリアの整備地

R5.5.28 構想（案）説明資料

### エリアの位置

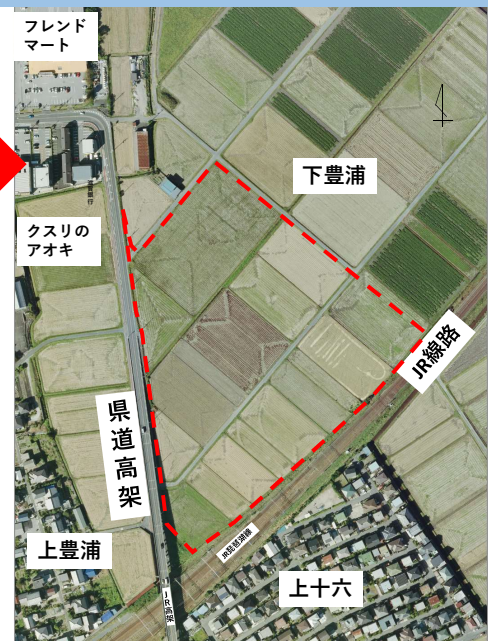
安土町下豊浦 地先

※安土小学校の移転整備地の一帯で整備

### 一体的に整備する施設

- ① 安土小学校
- ② 安土コミュニティセンター
- ③ 消防団詰所（安土分団）
- ④ 放課後児童クラブ（3クラブ分）

以上、4つの施設を一体的に整備



## ⑥ 構想（案）とは？

R5.5.28 構想（案）説明資料



これまで検討を進めてきた機能や規模等を図に取りまとめたもの

整備のために必要な

- ・収用事業認定申請の基礎資料
- ・関係機関との協議資料

に活用



- ・収用事業認定、各種法令の基準をクリア
- ・設計段階での詳細な調査、検討などにより今後変わっていく

## ⑦ 各施設の規模

R5.5.28 構想（案）説明資料



### ●建物の延床面積

#### ➤小学校（2階建て）

校舎	6,028㎡
屋内運動場	1,260㎡ ※体育館
多目的大ホール	250㎡
グラウンド	9,775㎡
プール	1,084㎡
屋外倉庫	100㎡

#### ➤コミュニティセンター（2階建て）

（消防分団含む）

コミセン	1,356㎡
屋外倉庫	200㎡

#### ➤こどもの家（平屋）

こどもの家	450㎡
-------	------

### ●その他の敷地面積

調整池	3,520㎡(地下式除く)
駐車場	9,680㎡(340台)
道路・通路・緑地等	18,220㎡
エリア面積合計	約49,400㎡

## ⑧ 道 路

R5.5.28 構想（案）説明資料



- ・北側がエリアへのメインの進入口
- ・南側からのアクセスのために県道部に右折レーンを設置。
- ・エリアの外周に道路を設置  
道路幅員9.5m（車道7m、歩道2.5m）

- ・200年確率の浸水想定水位（T.P.86.81）

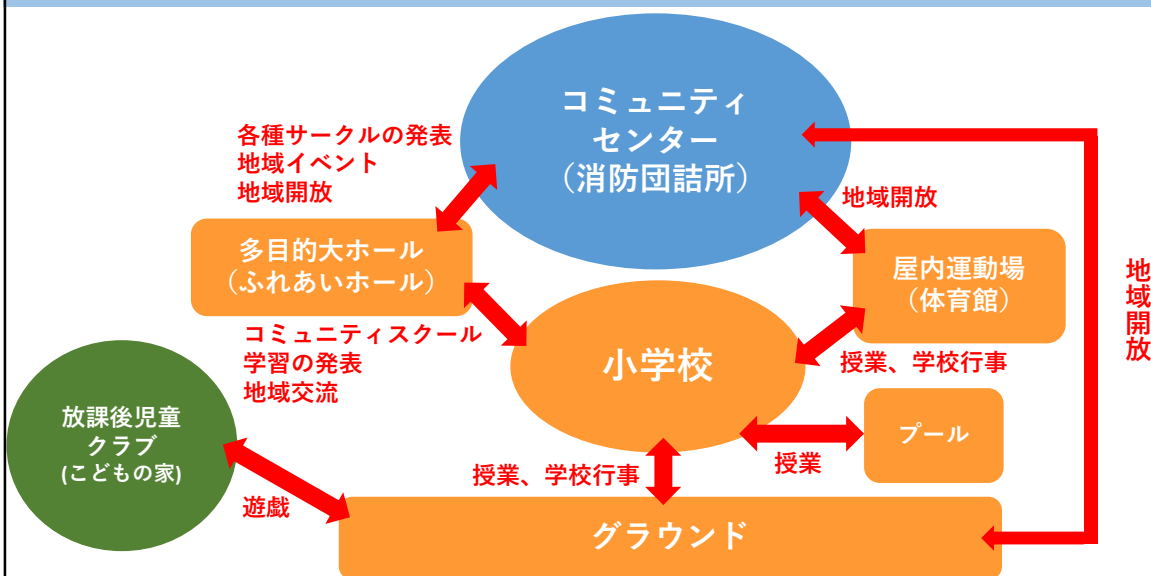
エリア高はT.P.86.90以上に設定

これは 田面から約1.6m  
県道進入部から約0.5m  
農道から0.7～1.1m

琵琶湖の平均水位±0から2.44m 高さ

## ⑨ 施設間の関係

R5.5.28 構想（案）説明資料



# ⑩施設配置

R5.5.28 構想（案）説明資料



- ・各施設は線路から離し、施設間の連携に重点をおき配置
- ・「コミセン」と「小学校・体育館」を隣接
- ・コミュニティスクール、地域交流、発表の場となる多目的大ホールをその間に配置
- ・コミセン周りにはオープンスペース
- ・こどもの家はグラウンドと駐車場に隣接
- ・駐車場
 

一般利用	176台	
※消防団の訓練スペース含む		
イベント用	78台	
教職員・関係者用	86台	計340台
- ・南西にオープン型+地下式調整池を配置

# ⑪景観

R5.5.28 構想（案）説明資料



- ・近江八幡市風景計画(歴史文化風景ゾーン)
  - 背景に安土山を望む  
田園に囲まれた原風景に恵まれた場所
  - エリアとして必要な機能を確保しつつ  
建物の低層化や勾配屋根  
落ち着いたある色彩  
敷地内の緑化
- ↓
- 周囲と調和のとれた良好な景観形成

# ⑫ 災害時の機能転換

R5.5.28 構想 (案) 説明資料



# ⑬ コミュニティセンター



事務室等	80 m <sup>2</sup>
小会議室①	43 m <sup>2</sup>
小会議室②	24 m <sup>2</sup>
小会議室③	24 m <sup>2</sup>
調理室	88 m <sup>2</sup>
キッズルーム	12 m <sup>2</sup>
工芸室	40 m <sup>2</sup>
給湯室	4 m <sup>2</sup>
配り物	4 m <sup>2</sup>
倉庫①	12 m <sup>2</sup>
収納	5 m <sup>2</sup>
トイレ (多目的含む)	36 m <sup>2</sup>
階段	14 m <sup>2</sup>
EV・機械室	14 m <sup>2</sup>
玄関・ホール・廊下	188 m <sup>2</sup>
消防車庫	64 m <sup>2</sup>
消防団詰所	88 m <sup>2</sup>
トイレ(男女)	25 m <sup>2</sup>
防災倉庫(共有)	15 m <sup>2</sup>

1階 全体面積 780 m<sup>2</sup>





## 15 今後の予定

R5.5.28 構想（案）説明資料

### 【令和5年度の事業概要】

#### ① 収用事業認定申請



#### ② 用地取得

エリア整備に必要な用地取得に向けた取り組み（※収用の事業認定後）  
土地所有者の方を対象に説明会の開催、用地交渉

#### ③ 地質調査

小学校の整備地よりエリアが広がったことから、エリアの状況を確認するための  
地質調査の追加実施

設計段階で更に詳細な調査、検討を行い

早期完成（令和8年度中の竣工）をめざし進めていきます